

06全事研第1号
令和6年4月1日

各都道府県教育委員会教育長 様
全国市区町村教育委員会教育長 様
全国公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校長 様
教 育 関 係 者 様

全国公立小中学校事務職員研究会
会 長 前 田 雄 仁

第56回全国公立小中学校事務研究大会 (本部主管)の開催について(依頼)

陽春の候、貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から本会の研究活動に対しまして、御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、第56回全国公立小中学校事務研究大会を開催要項のとおり、埼玉県さいたま市において現地参集及びオンラインを併用したハイブリッド形式にて開催することになりました。

つきましては、この研究大会を盛大かつ実りのあるものにしたいと存じますので、貴所属職員の参加につきまして、格段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

※申込方法等の詳細につきましては、令和6年5月中旬ごろ、改めてお知らせいたします。

学校事務のミッション－子どもの豊かな育ちを支援する－
第56回全国公立小中学校事務研究大会（本部主管）

開催要項

- 1 大会テーマ 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」
―校務運営参画の道を切り拓く事務職員の学びと実践―
- 2 目 的 Society5.0による大きな変化の時代を迎えようとしていた社会は、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに予想よりも早く想像もしていなかったような形へと変化した。その変化は学校にも働き方改革の推進や情報化の進展など影響を与えた。それらの課題解決に対し、事務職員は専門性を発揮し、事務をつかさどる役割を果たすことへの期待が高まっている。しかしながら、その期待に十分に答えられているとは言い難い状況がある。
本会は、第4期学校事務のグランドデザインを公表し、改めて学校事務のミッション・ビジョンを示し、その実現のための実行策となる第10次研究中期計画に基づき具体的な事務職員・共同学校事務室の役割を追究していく。そのために、本大会では今一度原点に立ち返り、ミッション・ビジョンの実現に貢献する学校事務の在り方について会員全体で考えを深め、事務をつかさどる事務職員・共同学校事務室の姿を共有する機会とする。
- 3 主催・主管 全国公立小中学校事務職員研究会
- 4 後 援 文部科学省
全国都道府県教育長協議会 指定都市教育委員会協議会
全国市町村教育委員会連合会 全国都市教育長協議会
全国町村教育長会 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 公益社団法人日本PTA全国協議会
公益財団法人日本教育公務員弘済会
一般財団法人教職員生涯福祉財団

- 5 期 日 令和6年8月9日（金）
- 6 会 場 埼玉会館大ホール
（埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4）
- 7 日 程 9：30～ 受付開始
10：00～10：45 開会式、大会オリエンテーション
10：45～11：45 文部科学省行政説明
11：45～13：00 休憩
13：00～14：45 全体研究会Ⅰ本部研究発表
14：45～15：00 休憩
15：00～16：30 全体研究会Ⅱシンポジウム
「これからの学校の在り方、学校
事務、事務職員について」（仮）
16：30～16：50 閉会式、引継式
- 8 参 加 者 公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校
事務職員
その他学校事務担当職員
教育委員会事務局職員及び教育関係者等
- 9 実 施 方 法 参集及びライブ配信
- 10 参 加 定 員 1,200名（参集の定員、ライブ配信については特に
定員は設けません）
- 11 参 加 費 2,500円（参集、ライブ配信とも同額）
- 12 申 込 方 法 Peatixによる申込
- 13 そ の 他 昼食、宿泊の斡旋は行いません。